

# KiKiの広場

2015年 6月 1日

cafe NO.56  
KiKi



5月のさわやかな季節をあまり感じることなく、一気に夏突入！という感じで6月がスタートしました。今年はどうな夏になるのでしょうか。

各地で地震や火山の噴火などが続き、いまだに先が見えずに避難されている方もたくさんおられます。一緒に過ごしていた生き物もそのままに、どれほど心配や不安を抱えておられるかと思うと胸が痛みます。一日も早く穏やかな生活に戻れるよう、祈るばかりです。

6月の予定

9日(火)	休館日
毎日曜日	定休日



## 「今月のケーキ」・・・「フィン風カスタードスフレ」350円

カスタードクリームとメレンゲをあわせたバニラビーンズ入りの滑らかなスフレ生地に、ミルク風味クリームをたっぷりのせ、チョコレートソースで仕上げました。ビターなキャラメルソースがきいた甘味を抑えたスイーツです。

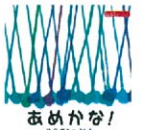


## 今月のお気に入り・・・「雨の日に読みたい絵本」

～「ヨイのビニールがさ」「あめかな!」「かさかしてあげる」「あめあめふれふれねずみくん」「あめかふるひに…」など～



「ヨイのビニールがさ」は、韓国の詩人ユン・ドンジェの詩から生まれました。短い文と繊細で美しい絵がマッチして、少女の優しい想いととも心に残る絵本です。「あめかな!」は、まさしく雨の日に読みたい本です。シンプルな絵ですが色遣いがきれいで、言葉もリズムがあって、遊び心いっぱいのもっとも楽しい絵本です。いろいろな雨に出会えると思います。



## 今月の本棚・・・「マリー・ホール・エッツ」

～「いどにおちたぞうさん」「モーモーまきぼのおきゃくさま」「おやすみかけす」「きこえるきこえる」「またもいへ」など～



「もりのなか」「わたしとあそんで」のマリー・ホール・エッツの特集です。「いどにおちたぞうさん」は、なぜかいどにおちてしまった子どものぞうを、いろいろな動物たちが協力して助けるというお話です。

「おおきなかぶ」を思い出しますが、こちらは引っ張られるぞうの表情にも注目です。「モーモーまきぼのおきゃくさま」は、表紙も中身も薄いピンクがメインの可愛くて優しい絵です。動物たちが愛らしく描かれる中、主役の牛がちょっぴり悲しい思いをしますが、最後は気の合う仲間が周りにいてほっとさせられます。自然界のありのままの姿を伝えているように思います。頭のキンポウゲがどうなるかお楽しみ♡



## ほっとフレイク

5月末に2日間2階で陶芸の展示会があり、来場者に KiKi でのドリンクチケットが配られることになりました。そうは言っても、そんなに一度には来られないだろうと、とっても甘い読みだったスタッフ一同。

当日開館とともに入館者が結構あった為、オープン前ではあるけれども気になった受付のHくんが、10時半頃カフェをのぞいたところ、なんと店内はすでにいっぱい!!中ではカフェデビューして2か月のMちゃんが、涙目になりつつもこ舞い状態で飲み物を作っていたそうです。Hくんもすぐにお手伝い体制に入り、私にも助っ人要請があって対応しましたが、その日はチケットだけで80人越え・・・。Mちゃんは、Hくんが「手伝いましょうか」と入って来てくれた時、「神さま」に見えたそうです。(\*´▽`\*)

翌日は6月からカフェデビューするKさんが担当でしたが、やはり朝一から受付のMくんを手伝ってもらいつつ、私も午後から助っ人に。結局2日間で160人近くの利用がありました。ヒエ～!!

カフェにとっては嬉しい悲鳴ではありますが・・・こんなはずではなかったスタッフ一同、大いに焦った2日間でした。みなさん、お疲れさま!!(^.^)~~~~

